

3 類型	鉋工業品	通巻番号	5-21-025
地域資源名	丸編ニット	認定日	平成21年10月28日
地 域	大阪府松原市	所管省庁	経済産業省

**事業名：両面選針機を活用した新しい丸編み技術による3Dニットの生地
および無縫製生地の開発と販売**

会社名：東亜ニット株式会社

所在地：大阪府松原市三宅東1-9-10

連絡先：TEL：072-331-1131

FAX：072-332-1471

事業概要（新たな活用の視点）

・丸編機的一種である両面選針機に、永年にわたり培った独自の技術を活かし、次の二つの生地を開発・販売する。

①3Dニットという立体的で表情のある生地の開発を行い、また生地に裾を付けた生地の開発。

②3Dニットの発展型として、二次製品のシルエットを柄で表現し、カットするだけで二次製品に限りなく近い生地「無縫製生地」（CUTTING and NO SEWING）の開発。



【3Dニット】

売れる商品づくり（競争力、市場性、販路）

◆競争力

・両面選針機は国内では数台のみの導入であり、3Dニットは独自のプログラム編成と編み技術によるものである。

・3Dニット的一種であるフリルニットは、フリルの先端に独自の編み技術を用いてほつれ防止を行っている。

・多様化するニーズに応えるため小ロット、短納期が可能。



【無縫製生地による製品】

◆市場性

・アパレルは素材の差別化に始まるブランドの個性化を模索しており、また消費者のニーズも多様化しているため市場ニーズが高い商品である。

◆販路

・国内向きにはデザイナーズブランドを持つアパレルメーカーへの直販と連携販売先経由でアパレルへの販売及び製造小売業への売り込みを行う。

・海外へは現地エージェントを活用するとともに、トランクセルを含めた直販を行う。



【両面選針機】

地域資源における関係事業者との連携

・大阪府のチーズ染色加工場や生地整理加工場などに前行程、後行程を依頼する他、大阪繊維リソースセンターと連携を密に国内外の情報交換を行う。